

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	毎年3月31日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
期末配当の基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人および特別口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	0120-288-324 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00～17:00 (土日祝日を除く)
公告方法	電子公告により行う。
公告掲載 URL	<a href="http://www.sbigroup.co.jp/investors/koukoku/">http://www.sbigroup.co.jp/investors/koukoku/</a> ※ただし、事故等やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

## 株主優待対象商品

2012年3月31日現在の株主の皆さまに対し株主優待を実施します。詳しくはP.14をご覧ください。



(左より)

モンドセレクション金賞受賞【サプリメント食品部門】

ナチュラル・ビオ

モンドセレクション金賞受賞【サプリメント食品部門】

ナチュラル BCAA

ナチュラル 黒にんにく

モンドセレクション銀賞受賞【フェーシャルプロダクツ部門】

アラプラス エッセンシャルローション

モンドセレクション銀賞受賞【フェーシャルプロダクツ部門】

アラプラス モイスチャライジングクリーム

## SBIホールディングス株式会社

〒106-6019 東京都港区六本木一丁目6番1号

TEL: 03-6229-0100

E-mail: [inquiry@sbigroup.co.jp](mailto:inquiry@sbigroup.co.jp)

〈免責事項〉

この報告書に記載されている、SBIホールディングス(株)および連結子会社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実のないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは各資料発表時点においてSBIホールディングス(株)の経営方針により、入手可能な情報およびSBIホールディングス(株)が合理的であると判断した一定の前提に基づいて作成したものです。したがって、主要市場における経済情勢やサービスに対する需要動向、為替相場の変動など、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている見通しとは、異なる結果となり得ることをご承知おきください。



# 株主通信

SBIホールディングス株式会社

## 第14期 報告書

2011年4月1日～2012年3月31日

【証券コード：8473】

## 『世界のSBI』を見据えて

国際会計基準(IFRS)導入と  
グループ組織体制の再編SBIホールディングス株式会社  
代表取締役 執行役員 CEO

北尾 吉孝



## 事業環境および連結業績について

株主の皆さまには、平素より格別のご理解とご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

当期における当社の事業を取り巻く環境は、国内については東日本大震災の発生とそれに伴う経済活動の停滞が大きく影響し、国内株式市場は全般的に低調に推移したほか、海外においても欧州ソブリン問題の拡大を背景とした世界的な経済の減速が新興国にまで波及し、これまでの高成長に鈍化が見られるなど、依然として厳しい状況にありました。この環境下において、当社の当期(2011年4月～2012年3月)連結業績は、売上高が1,450億円(前期比2.8%増)、営業利益は75億円(同15.2%減)、経常利益は48億円(同37.8%増)、当期純利益は税制改正による繰延税金資産・負債の取り崩しの影響等もあり32億円(同29.4%減)(税制改正の影響がなかったとすると54億円、同19.9%増)となりました。

## 配当金について

当社は連結当期純利益の20～50%を配当性向の目処とすることを基本方針としております。

当期の当期純利益は32億円となりましたが、当該金額は税制改正による繰延税金資産・負債の取り崩し等の影響を受けております。この一時的影響がなかった場合に想定される当期純利益は54億円となることから、この想定当期純利益より算出される1株当たり当期純利益247.2円(前期比4.7%増)を配当金算出の基準とし、2012年3月期の1株当たり期末配当金は普通配当100円とさせていただきます。

## 1株当たり配当金

	中間	期末		年間
		普通配当	記念配当	
2012年3月期	—	100円	—	100円
2011年3月期	—	100円	20円 (香港上場記念)	120円

## IFRS導入と組織体制の再編

当社は2013年3月期より、香港上場時の公約通り国際会計基準(IFRS)を導入いたします。

これを機に、「アセットマネジメント事業」「金融サービス事業」「バイオ関連事業」の3つを主要事業分野とするグループ組織体制の再編を行うこととしました。あわせて、この主要事業ごとに中間持株会社を設立することも検討しております。

## 主要3事業分野における基本戦略

アセットマネジメント事業では、中間持株会社を設立し、さらに資金や為替の一元管理や投資事業における資金運用・調達の効率化を図ることを検討しています。また、プライベート・エクイティ投資においてはあらゆるバリュウクリエーションを行った上で、アジアの様々な市場での新規公開またはM&Aなどによるイグジットを図り、投資収益率の最大化を目指してまいります。

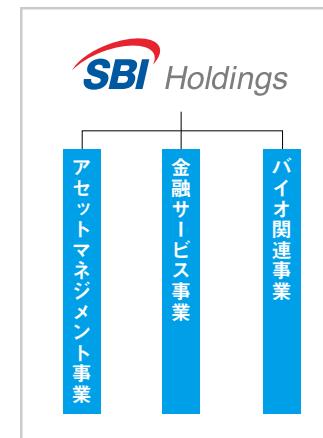
金融サービス事業は、ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業とファイナンシャル・サービス事業を1つのセグメントとして統合します。海外は従来通り決済サービス事業を含めた『ペンタゴン経営』を志向する一方、国内では証券・銀行・保険を3大コア事業に据えた『トライアングル』で各事業ならびにそのサポート事業間における一層のシナジーを追求してまいります。保険事業においては、SBI損保、日本震災パートナーズ(2012年2月子会社化)、新生保会社(計画中)を傘下におく保険持株会社の設立も検討しており、各保険会社間のリソースの効率的利用、連携の強化によるさらなるシナジーの創出、事業拡大に伴う増資にあたっての資金調達手段の多様化を目指しております。また、直営およびフランチャイズ方式で店舗展開しているSBIマネープラザは、「ネット」と「リアル」の融合によるクロスセリングを推進し、当社グループの収益力拡大を強力にバックアップする共通インフラとして今後全国で本格的な多店舗展開を進めてまいります。

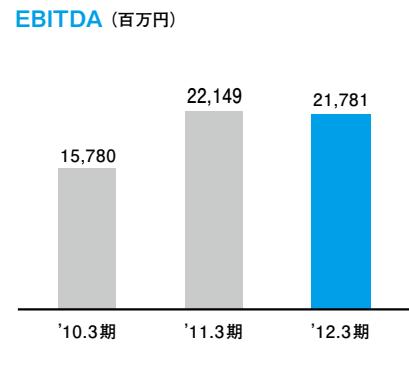
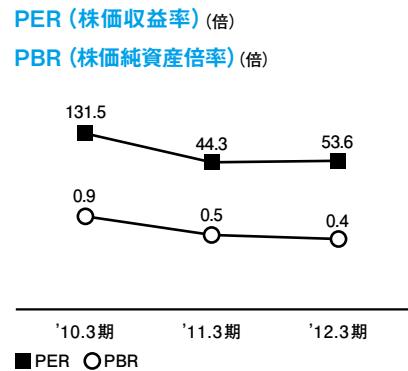
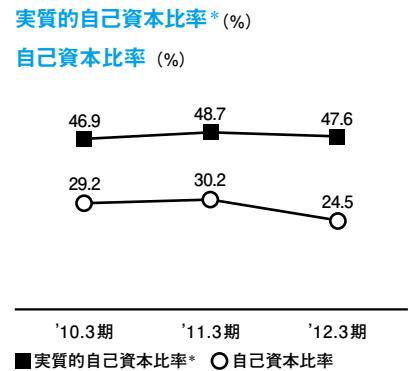
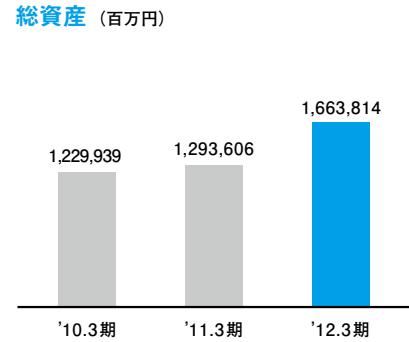
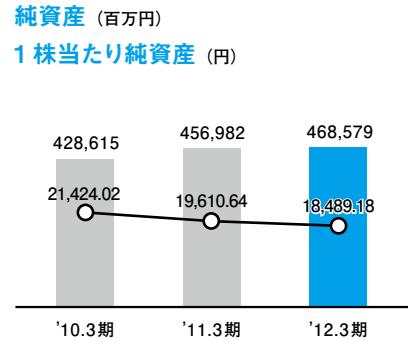
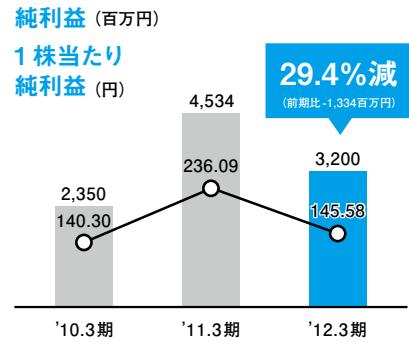
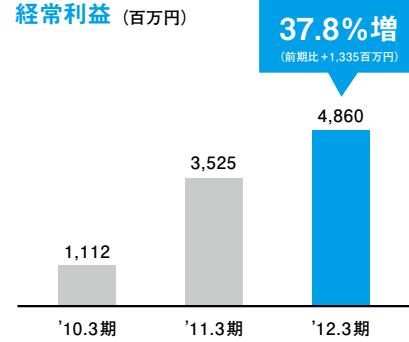
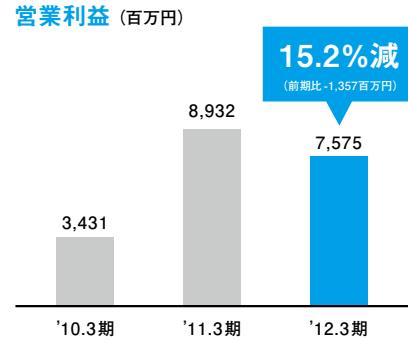
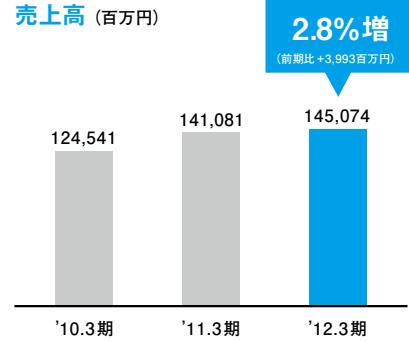
なお、国内金融サービス事業において推進しているブリリアントカット化は、各事業会社の収益力や成長性だけでなく、3大コア事業とのシナジーの有無・強弱、提供している商品やサービスの代替調達の可否、さらに海外展開の可能性についても検証し、「選択と集中」を徹底する新しいフェーズへと移行します。

バイオ関連事業は、急成長をしているALA関連事業を中心に、グループの最大の成長事業分野と位置づけ、グループのグローバルなネットワークを最大限に活かしたグローバル規模での研究開発、サプリメント等の海外展開など、さらなる事業拡大を行ってまいります。

このたびの組織体制の再編を通じて、各事業分野において海外拠点を含めた人材の流動化を行うことで、各分野でグループにおける人材価値の最大化が可能になるほか、それぞれに中間持株会社を設立することで、外部からの資本参加や事業の一部譲渡の検討が可能になり、より機動性のある組織が構築できると考えております。

今後とも、当社事業の発展と企業価値の向上へ向けて、全役職員一同尽力してまいります。株主の皆さまにおかれましては、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。





\*証券会社特有の資産・負債勘定の影響を考慮した実質的な自己資本比率

03

PER =  $\frac{\text{各期末当社株式東証終値}}{\text{各期末 1株当たり純利益}}$  (2012年3月末当社株式東証終値:7,810円)

PBR =  $\frac{\text{各期末当社株式東証終値}}{\text{各期末 1株当たり純資産}}$

EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却

セグメント別  
売上高構成比率

**アセットマネジメント事業**

売上高 **34,566** 百万円  
(前期比 12.6% 増)

営業利益 **14,183** 百万円  
(前期比 48.1% 増)

SBIキャピタルが運営するファンドからの投資先である(株) VSNの株式売却で約52億円、SBIインベストメントが運営するファンド等からの投資先であるKLab(株)の株式売却で約64億円の株式売却益を計上したこと等により、アセットマネジメント事業の営業利益は約142億円となりました。世界のIPO市場は減速傾向にあるものの、国内は緩やかな回復過程にあるとみられ、当社投資先企業からは国内IPO5社、M&A2社、海外でもIPO6社、M&A1社を実現いたしました。

**34,566** 百万円

**23.8%**

**ブローカレッジ&インベストメントバンキング事業**

売上高 **43,783** 百万円  
(前期比 8.5% 減)

営業利益 **3,607** 百万円  
(前期比 41.1% 減)

個人株式委託売買代金(3市場合計)は前期比14.4%減少と依然低迷し、証券業界にとっては非常に厳しい環境が続いている中、SBI証券では外債、FXなど収益源の多様化を進め、投資信託残高の積み上げに伴う信託報酬の増加などが寄与したことから、営業収益は前期比9.8%減にとどまりました。

なお、口座数、預り資産残高、シェアのすべてで引き続きオンライン証券他社を圧倒的に上回っています。

**43,783** 百万円

**30.2%**

**ファイナンシャル・サービス事業**

売上高 **43,354** 百万円  
(前期比 42.0% 増)

営業利益 **▲2,640** 百万円  
(前期比 —)

SBI損保は、自動車保険の保有契約件数の拡大(前期比41.1%増)に加え再保険の新規拠出を終了したことにより、会計上費用認識される責任準備金繰入額が大幅に増加し営業損失は約35億円に拡大しましたが、この責任準備金はすべてがキャッシュアウトされる費用ではないことから、営業キャッシュ・フローは、通期累計で約14億円まで黒字幅を伸ばしました。

持分法適用関連会社である住信SBIネット銀行は順調に顧客基盤を拡大し、経常利益は前期比58.1%増の約58億円と好調に推移しております。

**43,354** 百万円

**29.9%**

**住宅不動産関連事業**

売上高 **22,466** 百万円  
(前期比 4.3% 減)

営業利益 **3,383** 百万円  
(前期比 0.4% 増)

SBIライフリビングは、建築関連事業の減速により売上高は減少した一方で、不動産関連事業が順調に進捗したことやインターネットメディア事業も12月単月ベース過去最高益を更新した結果、各段階の利益において上場来最高益を達成いたしました。

4月30日に韓国KOSPI市場に上場したSBIモーゲージは、震災の影響により業績が一時落ち込んだものの、第2四半期(7~9月)以降は回復基調にあり、今後はこれまでの経験を活かし韓国においても同国初のモーゲージバンクを目指し事業展開を行う予定です。

**22,466** 百万円

**15.5%**

※システム関連事業および創業事業等については報告セグメントに含まれない「その他」の区分に集計しております。

## 今後の成長分野として期待の高まる <sup>アラ</sup>ALA 関連事業

SBI グループは「新産業クリエイター」として、ベンチャー企業への投資を通じ、21 世紀を担う新産業育成に努めています。特に、今世紀最も成長が期待されているバイオ分野では、ファンド投資を行うだけでなく、自ら SBI ファーマや SBI アラプロモ、SBI バイオテックといったグループ子会社を設立しています。バイオベンチャー育成に直接関与すると同時に、SBI グループの新たな事業の柱とすべく当事業に力を注いでいます。今回は、そのバイオ分野の中でも SBI グループ最大の成長分野と位置づけている ALA 関連事業についてお伝えします。

### SBI グループと ALA

ALA (5-アミノレブリン酸) は植物の葉緑素、ヒトや動物の血液やエネルギーの原料となる物質です。従来、ALA は製造コストが非常に高く、研究など用途が限られていましたが、コスモ石油株式会社 (以下、「コスモ石油」) の田中徹 (当時、現 SBI ファーマ 最高技術責任者 [CTO]) の研究チームにより、量産化が可能となりました。

コスモ石油からは ALA を使った植物用の肥料が商品化されましたが、SBI グループは ALA の人体への可能性に注目し、医薬品や健康食品、化粧品分野への応用を目的に 2008 年 4 月にコスモ石油と共同で SBI アラプロモ (現 SBI ファーマ: 当社グループ持株比率 73.3%) を設

立しました。

そしてこれまでに ALA を使用したサプリメントや化粧品、ハンドクリームなどを商品化しました。海外でも、2011 年 12 月にフィリピン、2012 年 4 月にはバーレーンでサプリメント「NatuALA ONE」が認可を受け、フィリピン、バーレーン国内での販売が可能となりました。また、「ナチュアラ・ピオ」「ナチュアラ BCAA」がモンドセレクション 2012 サプリメント食品部門で金賞を、「アラプラス エッセンシャルローション」、「アラプラス モイスチャライジングクリーム」は同フェーシャルプロダクツ部門で銀賞を受賞しました。なお、これらの化粧品はコスメ・ビューティサイト「MAQUIA ONLINE」で 2011 年 12 月の月間クチコミランキング 1 位を獲得するなどの評価もいただいています。



SBI ファーマ株式会社  
代表取締役 COO

### 河田 聡史

コスモ石油でアブダビ駐在、海外事業戦略部門等を経て、2008 年 SBI アラプロモ (現 SBI ファーマ) 設立と同時に COO に就任。

### ALA (5-アミノレブリン酸) とは?

ALA (5-アミノレブリン酸) は動植物の生体内に含まれる天然のアミノ酸です。ALA は、植物においてはマグネシウムと結合し葉緑素(クロロフィル)の原料となり、ヒトや動物においては、鉄と結合し血液中のヘモグロビンの原料になるほか、ミトコンドリア内でのエネルギー (ATP) 産生の原料となる生命維持に重要な役割を担っていることが知られています。

### 医療分野での研究・開発

サプリメントや化粧品の研究開発、商品化と同時に ALA の医薬品としての研究も積極的に進めています。

例えば、脳腫瘍の術中診断薬としては、事業パートナーであるドイツ medac 社がすでに欧州医薬品審査庁の承認を受け、ドイツやイギリスなど欧州 27 カ国で販売しています。また、海外の医薬品開発受託会社 (CRO [Contract Research Organization]) と提携し、いくつかの分野において日米欧での治験開始に向けて準備を進めています。2012 年 4 月には、大阪府立成人病センターによって ALA を用いた胃がん転移の新たな診断法につながる可能性が日本外科学会で発表され、NHK でも取り上げられました。昨今、マラリア、がんや敗血症など様々な分野で ALA の適用可能性が研究され、各学会で注目を浴びています。

さらに 2012 年 4 月、バーレーン国内および GCC (※1) 域内での ALA の研究開発とその普及について、バーレーン政府と緊密に協力して推進していくことで基本合意しました。この合意のもと、バーレーンの公立病院であるバーレーン軍病院との共同臨床試験を皮切りに、ALA の持つ広範な臨床応用の可能性を検証していきます。また、SBI ファーマでは、バーレーンを中東・北アフリカ地域 (MENA) における医薬品の研究開発拠点として位置づけ、近隣諸外国への事業展開も検討しています。

その他、海外の医薬品開発支援会社と提携し、いくつかの分野において日米欧で医薬品開発、申請を予定しています。

※1 GCC: Gulf Cooperation Council  
バーレーンが加盟する中東・アラビア湾岸地域における地域協力機構 (湾岸協力会議) の略称

### 製薬企業として、新たなスタートを切る

脳腫瘍の術中診断薬の臨床試験が終了し、今後医薬品としての承認を取得する可能性があることを受け、SBI ファーマは 2012 年 2 月に第 1 種医薬品製造販売業許可を取得し、製薬企業としての事業が可能となりました。

これを受け 2012 年 4 月からは、製薬会社として医薬品等の研究・開発を担う SBI ファーマと、化粧品・サプリメントの販売事業を行う SBI アラプロモの 2 事業会社とする新しい組織体制をスタートさせました。

この新体制のもと、さらなる ALA 関連事業の拡大に向けて、グローバル展開を積極的に推進し、SBI グループの収益の大きな柱とすべく取り組んでいきます。

#### ALA 関連事業の海外展開例



ドイツ

独製薬会社 medac との合弁会社 ALA Pharma を設立し、欧州での医薬品開発等を行う。



中国

中国国内での ALA 事業展開のためのジョイントベンチャー設立を交渉中。



フィリピン

フィリピン食品医薬品庁よりサプリメント「NatuALA ONE」のフィリピン国内における製品登録証明書を取得。現地企業と提携し、販売開始に向けて準備中。



バーレーン

バーレーン政府と同国における ALA 事業推進に関して合意。同国保健省より「NatuALA ONE」のバーレーン国内での販売認可を取得。

#### 株主優待について

株主優待として、SBI アラプロモが販売するサプリメント (健康補助食品) や化粧品の優待を実施します。

※詳しくは P.14 をご覧ください。

## 連結貸借対照表(要約)(百万円)

科目	前期末 2011.3.31	当期末 2012.3.31	科目	前期末 2011.3.31	当期末 2012.3.31
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
流動資産	1,028,779	1,392,386	流動負債	780,597	1,120,059
現金及び預金	150,268	146,055	短期借入金	97,164	103,915
営業投資有価証券	132,773	141,943	1年内償還予定の社債	70,060	60,060
預託金	347,865	663,065	信用取引負債	143,757	170,800
信用取引資産	250,399	260,048	受入保証金	309,134	289,405
その他	147,472	181,273	顧客からの預り金	37,819	347,952
固定資産	258,926	262,349	その他	122,661	147,925
有形固定資産	28,431	28,835	固定負債	50,828	70,739
無形固定資産	140,244	137,176	特別法上の準備金	5,197	4,436
投資その他の資産	90,250	96,338	負債合計	836,623	1,195,235
繰延資産	5,900	9,077	<b>純資産の部</b>		
			株主資本	397,983	416,255
			その他の包括利益累計額	▲7,155	▲9,323
			新株予約権	11	10
			少数株主持分	66,142	61,636
			純資産合計	456,982	468,579
資産合計	1,293,606	1,663,814	負債純資産合計	1,293,606	1,663,814

**POINT 1 総資産・純資産**

住信SBIネット銀行のSBIハイブリッド預金が好評なこと、SBI証券においてMRFの取扱いを廃止したことに伴い、顧客からの預り金(流動負債)が増加するとともに、当該預り金に相当する金額を信託銀行等に預託する預託金(流動資産)も増加したことにより、総資産は3,702億円の増加となりました。また純資産は、香港証券取引所への上場に伴う新株発行等により、115億円増加しました。

## 連結損益計算書(要約)(百万円)

科目	前期 2010.4.1~2011.3.31	当期 2011.4.1~2012.3.31
売上高	141,081	145,074
売上原価	67,535	74,750
売上総利益	73,546	70,323
販売費及び一般管理費	64,613	62,747
営業利益	8,932	7,575
営業外収益	1,186	3,796
営業外費用	6,593	6,511
経常利益	3,525	4,860
特別利益	10,018	15,520
特別損失	8,113	2,828
税金等調整前当期純利益	5,430	17,552
法人税等	7,092	11,918
少数株主損益調整前当期純利益(▲は損失)	▲1,661	5,633
少数株主利益(▲は損失)	▲6,196	2,432
当期純利益	4,534	3,200

**POINT 2 当期純利益**

SBIペリトランスの売却による特別利益86億円等を計上したものの、税制改正による繰延税金資産・負債の取り崩しの影響▲22億円等もあり、当期純利益は32億円となりました。

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)(百万円)

科目	前期 2010.4.1~2011.3.31	当期 2011.4.1~2012.3.31
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲742	▲4,972
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲16,642	▲27,035
財務活動によるキャッシュ・フロー	25,154	29,529
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲2,893	▲1,655
現金及び現金同等物の増減額(▲は減少)	4,876	▲4,133
新規連結等に伴う現金及び現金同等物の増減額	1,328	941
現金及び現金同等物の期首残高	142,581	148,786
現金及び現金同等物の期末残高	148,786	145,594

**POINT 3 営業活動によるキャッシュ・フロー**

SBIモーゲージにおいて、住宅ローン実行の増加により営業貸付金等が増加したこと、期末において営業活動によるキャッシュ・フローは一時的にマイナスとなっておりますが、これら貸付金等の債権を流動化し金融機関等に譲渡することで4月上旬には合計117億円の資金を回収しております。

オンライン投資をはじめならSBI証券

## SBI証券

## SBI証券

## ゆとりある老後に向けた「じぶん年金」づくりのご提案

## じぶん年金

少子高齢化が進む日本では、2040年には1.4人で1人の高齢者を支える時代がやってきます。ゆとりある老後に向け、公的年金だけに頼らず投信積立を活用して今から備えること＝「じぶん年金」づくりをSBI証券は提唱しています。それには、「国際分散投資」と「積立投資」の2つの組み合わせが重要です。

## 国際分散投資

## 「成長の仕組み」国際分散投資

ゼロ金利の日本だけでは資産形成は困難です。リスクを分散しつつ「世界の成長」を取り込む「国際分散投資」が「じぶん年金」づくりの近道です。

×

## 積立投資

## 「安心の仕組み」積立投資

大切な老後資金を安心して蓄えていくには、投資タイミングを分散しながら着実に投資を継続できる、積立投資が適しています。

ライフシーンに合わせた「じぶん年金」づくり  
SBIセレブライフ・ストーリー  
2015/2025/2035/2045/2055  
追加型投信/内外/資産複合

「SBI セレブライフ・ストーリー」は、SBIグループの力が結集された「じぶん年金」専用ファンドです。1本で内外9資産に幅広く国際分散投資でき、老後の資産形成に最適な、アメリカで急速に普及しつつある「ターゲットイヤー型」の運用を特色としています。

## 資料請求・口座開設申込はお電話またはインターネットで今すぐ！

フリーダイヤル トーン イーヨー  
0120-104-214

携帯電話・PHSからは03-5562-7530  
受付時間 平日8:00～18:00(年末年始を除く)  
時間外、土・日・祝日も自動音声で資料請求・口座開設申込

インターネット  
http://www.sbisec.co.jp/

23時59分までに資料請求・口座開設申込が完了すれば、翌日に発送！  
(土・日・祝日は除く)

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、各商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券 WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

株式会社SBI証券(金融商品取引業者) 関東財務局長(金商)第44号 加入協会/日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

自動車保険、低価格で大好評！

## SBI損害保険

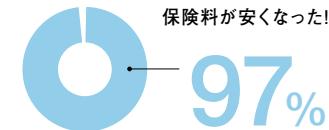
## SBI損保

## 週刊ダイヤモンドの自動車保険料ランキング4年連続 No.1※

※週刊ダイヤモンド2012年4月21日特大号「騙されない保険」

## ポイント 01 納得の保険料

ご加入いただいた方にアンケートを実施したところ97%の方が保険料が安くなったとご回答！



アンケート概要/期間:2011年2月24日～28日 方法:ネットアンケート 回答者:SBI損保加入者3,019名  
※SBI損保調べ

## ポイント 02 安心の事故対応

専任のスタッフによる示談交渉

プロの専任スタッフがチームで連携して対応します。SBI 損保がお客さまに代わって示談交渉を行いますのでご安心ください。

24時間、365日の事故対応

事故の受付は24時間365日、お客さまからの事故のご連絡に備えています。せっかくの休日に事故が起きた時でも安心。

## ポイント 03 充実のロードサービス

## レッカーサービス

距離無制限!  
ただしもよりの  
修理工場(※1)まで無料



## ガソリン補給サービス

10ℓを無料で提供! (※2)



## 緊急対応サービス

バッテリー上がり等の  
緊急対応も無料!



## 落輪引き上げ・引き降ろしサービス

無料! (※3)



## 位置情報通知



SBI損保 GPSナビ (※4)

携帯のGPS機能を利用して、より正確に現在地をご連絡いただけます。見知らぬ場所でも安心してロードサービスをご利用いただけます。

(※1) SBI損保安心ロードサービスデスク(SBI損保安心ホットラインへご連絡いただいた際の受付窓口)が指定するもよりの修理工場となります。なお、お客さまご指定の修理工場などまでをご希望の場合は、50kmまでが無料となります。(※2) 保険期間内で1回に限りガソリン(または軽油)を提供いたします。(※3) すべての車輪の落輪や乗り上げおよび横転などはサービスの対象外となります。雪道・泥道・砂利道等でタイヤが単にスリップし脱出不能で走行できない場合の車両引き上げ・引き出し・引き降ろしの特殊作業料金は対象外となります。(※4) 本システムは、株式会社安心ダイヤル(本社:埼玉県所沢市中新井1-43-1 http://www.anshin-dial.jp/)の「GPS位置情報サービス」を採用しました。株式会社安心ダイヤルはSBI損保が提携するロードアシスタンス会社です。保険商品の詳細は重要事項説明書(契約概要、注意喚起情報のご説明)、普通保険約款・特約を必ずご確認ください。

2012年5月 W-12-12-0002

## お見積・お問合せはこちら！

フリーダイヤル  
0800-8888-581

携帯電話・PHSからもOK  
受付時間9:00～21:00(土・日・祝日も受付)

インターネット  
http://www.sbisec.co.jp/

インターネットのお手続きで最大6,000円割引

住信SBIネット銀行



顧客満足度指数銀行業界 3年連続第1位受賞!

**顧客満足度指数 銀行業界 第1位**

外貨預金を始めるなら住信SBIネット銀行

おかげさまで 3年連続受賞!

2011年度調査 JCSI (日本版顧客満足度指数) 調査  
※2012年2月7日サービス産業生産性協議会発表

ポイント 01 ネット銀行ならではの有利な為替コスト(手数料)でのお取引が可能

円との取引における為替コスト(手数料) (1取引通貨単位当たり・片道・2012年5月1日現在)

<b>米ドル</b> 1米ドル当たり <b>9銭</b>	<b>ユーロ</b> 1ユーロ当たり <b>15銭</b>	<b>英ポンド</b> 1英ポンド当たり <b>40銭</b>	<b>豪ドル</b> 1豪ドル当たり <b>40銭</b>	<b>NZドル</b> 1NZドル当たり <b>40銭</b>	<b>カナダドル</b> 1カナダドル当たり <b>40銭</b>	<b>スイスフラン</b> 1スイスフラン当たり <b>40銭</b>	<b>香港ドル</b> 1香港ドル当たり <b>7銭</b>	<b>南アランド</b> 1南アランド当たり <b>25銭</b>
------------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------------	---	---	--------------------------------------	---

当社の通常時の為替コスト(手数料)は上記の通りです。為替コストは当社が提示する為替レートに含まれます。  
※キャンペーン実施時はキャンペーンで設定された為替コストが適用されます。

ポイント 02 ネット銀行ならではの魅力的な金利

余計なコストがかからない ネット専業銀行だからこそ できる魅力的な金利を実現しました。



ポイント 03 多彩な注文方法



市場実績に連動してリアルタイムに更新する為替レートをもとに、多彩な注文手法でのお取引が可能です。

住信SBIネット銀行3つの特徴

1 SBI証券連携サービス

**SBIハイブリッド預金**  
SBI証券の買付余力に反映

SBI証券での現物取引の買付代金や、信用取引における必要保証金・現引可能額に充当することができる画期的な銀行預金(円普通預金)です。

**アグリゲーションサービス**  
銀行と証券の資産をまとめて表示

住信SBIネット銀行 WEB サイトおよびモバイルサイト上で SBI証券の預り残高があわせて表示されます。銀行の資産状況と投資状況が一目で確認できるようになります。

2 ATMサービス (個人のお客さま)

ご利用可能なATMと利用手数料

ATM	お預入れ	お引出し
セブン銀行	0円	0円 <sup>※1</sup>
ゆうちょ銀行 イーネット ローソンATM		合計で毎月 <sup>※2</sup> 5回まで 0円

※1:セブン銀行は回数制限なし、いつでも無料です。  
※2:ゆうちょ銀行、イーネット、ローソンATMのATMをご利用の場合は、合計で毎月5回まで無料です。6回目からは、1回105円(税込)です。(※イーネット:全国のファミリーマート、サークルKサンクス、ミニストップなどに設置されているATM)

3 振込手数料 (個人のお客さま)

振込手数料 **0円** (月3回まで)

住信SBIネット銀行から他行への振込  
住信SBIネット銀行 → 他行

月3回まで無料<sup>※3</sup>

※3:月3回まで他行宛振込手数料無料。4回目からは1回につき150円(税込)がかかります。ただし楽天銀行宛の振込は無料回数の対象外です。1回につき150円(税込)がかかります。

2012年5月1日現在

外貨預金取引のリスク

■お取引できるか:外貨預金は満20歳以上の個人、法人のお客さまが利用できます。/住信SBIネット銀行の口座をお持ちでないお客さまは、まず口座開設をしていただく必要があります。■元本割れと為替差損益:外国為替取引を伴う場合、外国為替相場の変動によっては、払戻時の円(または米ドル)相当額は、預入時の円(または米ドル)相当額を下回り、元本割れとなる可能性があります。/外国為替取引の買付レート(円および米ドルから他の外貨に替えるレート)と売却レート(外貨から円または米ドルに替えるレート)には差がありますので、外国為替相場に変動がない場合でも、払戻時の円(または米ドル)相当額が預入時の円(または米ドル)相当額を下回り、元本割れとなる可能性があります(買付レート、売却レートには手数料(為替コスト)相当分が含まれています)。■預金保険制度:外貨預金は、預金保険制度の対象ではありません。■その他:新興国通貨である南アランドのお取引は、南アフリカ共和国の政治・経済・社会情勢の不安定化や混乱、また規制の変更等によって、通貨価値の大幅な変動や流動性の低下、市場の機能停止の可能性など、先進国通貨に比べて相対的に大きなカントリーリスクが内在します。南アランドのお取引にあたっては、先進国通貨に比べて相対的に大きなリスクがある点をご理解のうえ、お取引ください。/市場の流動性が極端に低下している場合など、既に預入していただいた南アランド建て外貨預金から円貨への払戻取引、および円貨から南アランド建て外貨預金への預入取引に応じられない場合があります。また、南アフリカ共和国の格付けが一定水準未満となる等、取扱いを継続するに相応しくないと当社が判断した場合には、新規預入を停止することがあります。

お問合せ

フリーダイヤル  
**0120-974-646**

または 03-5363-7372  
平日9:00~19:00 土・日・祝日9:00~17:00  
※12月31日、1月1日~3日、5月3日~5日を除く

インターネット  
**http://www.netbk.co.jp/**

簡単検索 すみしんSBI 検索



2012年5月1日現在

## 会社概要 (2012年3月31日現在)

社名	SBI ホールディングス株式会社
英文表記	SBI Holdings, Inc.
本社	東京都港区六本木一丁目6番1号
事業内容	株式等の保有を通じた企業グループの統括・運営等
設立	1999年7月8日
資本金	81,664百万円
従業員数	連結 3,149名 単体 237名

## 役員 (2012年3月31日現在)

代表取締役 執行役員 CEO	北尾 吉孝
取締役 執行役員 COO	井土 太良
取締役 執行役員	中川 隆
取締役 執行役員	平井 研司
取締役 執行役員	朝倉 智也
取締役 執行役員	沖田 貴史
取締役 執行役員	円山 法昭
取締役 執行役員 CFO	森田 俊平
取締役 執行役員	山内 信二
取締役 執行役員	宮崎 誠
取締役 執行役員	高橋 良巳
取締役 執行役員	高柳 真樹
取締役	澤田 安太郎
取締役	城戸 博雅
取締役	木村 紀義
取締役	田坂 広志
取締役	吉田 正樹
社外取締役	永野 紀吉
社外取締役	渡邊 啓司
社外取締役	夏野 剛
社外取締役	玉木 昭宏
常勤監査役	藤井 厚司
社外監査役	島本 龍次郎
監査役	多田 稔
社外監査役	早川 久

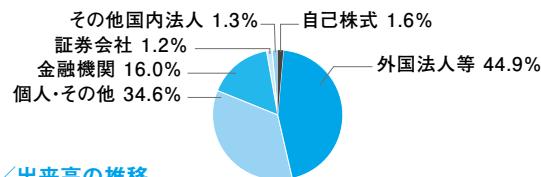
## 株式の状況 (2012年3月31日現在)

発行可能株式総数	34,169,000株
発行済株式総数	22,451,303株
株主数	195,272名

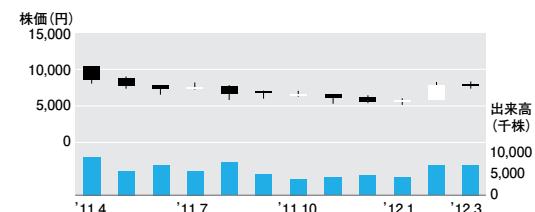
## 大株主 (上位10名) ※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
シービーニューヨーク オービス エスアイシーアーヴィー	2,081,057	9.4
シービーニューヨーク オービス ファンズ	2,059,542	9.3
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	962,362	4.3
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	578,208	2.6
サジヤツブ	547,664	2.4
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン エスエル オムニバス アカウント	441,954	2.0
CBHK-EQUITY TRUSTEES LIMITED AS RESPONSIBLE ENTITY FOR ORBIS GLOBAL EQUITY FUND (AUSTRALIA REGISTERED)	427,231	1.9
北尾 吉孝	364,088	1.6
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT-TREATY CLIENTS	266,751	1.2
ステート ストリート バンク ウェスト ペンション ファンド クライアンス エグゼンプト	183,008	0.8

## 所有者別株式分布状況



## 株価 / 出来高の推移



## 株主優待制度について

2012年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された株主の皆さまを対象に、株主優待を実施します。

## 株主優待の内容

## ① 割引購入券

すべての対象株主様に、当社子会社のSBIアラプロモ株式会社が販売するサプリメント (健康食品) や化粧品を、定価から50%割引の優待価格で購入できる割引購入券を1枚進呈

## 割引購入対象製品 (各1個まで)

(価格はいずれも税込)

サプリメント (健康食品)	定価	優待価格	化粧品	定価	優待価格
(1) ナチュアラ・ビオ	5,980円	2,990円	(1) アラプラス エッセンシャルローション (保湿化粧水)	8,400円	4,200円
(2) ナチュアラ BCAA	6,980円	3,490円	(2) アラプラス モイスチャライジングクリーム (保湿クリーム)	18,900円	9,450円
(3) ナチュアラ 黒にんにく	6,980円	3,490円			

## ② 株主ご優待引換券

1年を超えて継続保有いただいている株主様で、かつ2012年3月31日現在の株主名簿における保有株式数が10株以上の株主様<sup>(注1)</sup>には『ナチュアラ・ビオ』1本を無料でお届けする株主ご優待引換券をあわせて進呈

## ご利用方法

## ① 割引購入券

購入ご希望の方は、同封の割引購入券(ハガキ)に必要事項を記入のうえご返送ください。

## ② 株主ご優待引換券

ご希望の方は、同封の議決権行使書からミシン目に沿って切り離したうえで、必要事項を記入のうえご返送ください。

## 有効期限

2012年9月30日(当日消印有効)

## お問合せ

## ① 株主優待に関するお問合せ

みずほ信託銀行 証券代行部

☎ 0120-288-324

(平日 9:00 ~ 17:00)

## ② 商品に関するお問合せ

SBIアラプロモ株式会社までお問合せください。

(1) 公式オンラインショップ「ALA Online」

<http://www.5-ala.jp/>

(2) サプリメントに関するお問合せ

☎ 0120-952-755 (9:00 ~ 18:00 年中無休)

化粧品に関するお問合せ

☎ 0120-952-753 (9:00 ~ 18:00 年中無休)

<sup>注1</sup> 1年を超えて継続保有いただいている株主様とは、直近4回のすべての基準日(2011年3月31日、2011年9月30日、2011年11月11日(SBIネットシステムズ株式会社との株式交換に関する臨時基準日)および2012年3月31日)の当社株主名簿に、同一株主番号で継続して記載または記録されている株主様とします。株式交換により当社株主となった場合は、その直後の基準日から起算し、株式交換以前の時期との通算はしていません。また相続、株主名簿からの除籍等により株主番号が変更になった場合も、その直後の基準日から起算します。なお、2012年3月31日基準日現在の保有株式数が10株以上であれば、その前3回の基準日における保有株式数が1株以上10株未満であっても対象となります。

\* お申込みは各1回とさせていただきます。  
\* 海外各国の医薬品、食品および化粧品に関する法規制等の関係により、上記割引購入券による購入商品ならびに株主ご優待引換券による引換商品の発送先は日本国内に限ります。